

研究の成果を発表する生徒 26日、奈良市
高畑町の奈良教育大



教育研究を発表

平城高の教育コース3年生

奈教大教員 指導と助言

県立平城高校（奈良市朱雀2丁目、今西一盛校長）教育コースの3年生による教育研究発表会が26日、同校と教育連携協定を結ぶ同市高畑町の奈良教育大で行われた。来年度、研究に取り組む2年生40人や保護者らも参加した。同コースの生徒は2、3人で組をつく

り、同大教員の指導、助言を受けながら研究を進めており、この日の発表は3年間の学びの集大成として実施。同大の板橋孝幸准教授は「生徒は皆、研究の作法をきちんと身につけており、興味深い研究になっている」と話した。

同コースは本年度から募集を停止しているが、新設の「教育キャリアコース」で教員を目指す生徒のための授業が行われている。

2017年9月28日
奈良新聞掲載